

誓いの言葉

本日は、私たち新入生のために、このような素晴らしく、華やかな式を挙げていただいたこと、心より感謝申し上げます。

春らしさを感じる今日のこの佳き日に、宮崎県立看護大学第28期生として入学できたことは、私たちにとって大変大きな喜びです。

また、先程長鶴学長から頂きました温かいお言葉を胸に刻み、宮崎県立看護大学の学生としての誇りを持ち、夢に向かって精進してまいります。

今日、国内外では私たちの命を脅かす戦争や自然災害などが絶えません。ニュースで報道される死傷者の数の多さや病棟不足を見ると、現在も医療格差など多くの課題が存在していることを感じさせられます。救えたはずの命が救えなくなることがないように、今の医療課題を理解することが大切です。そして、AIや人工知能が発達している今だからこそ、人間にしかないぬくもりや柔軟な思考力を生かした医療や看護が求められていると思うのです。

一人一人の健康課題にしっかりと向き合い、時代に即した看護職者になるために、私たちはこの四年間で看護とは何かを追求し、看護職者としての在り方を学び続けるとともに、豊かな人間性を育んでまいります。

今日の決意を忘れず、己と周囲の人々を大切にしながら宮崎県立看護大学第28期生として夢に向けて努力を重ねていくことを約束し、誓いの言葉といたします。

令和6年4月3日

新入生代表 寺田 凜々